

川崎マリーンロータリークラブ



2024～25年度 RIテーマ

例会 毎週木曜日12:30

例会場 煌蘭 ディスビル6 F

TEL : 044-245-0018

事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F

TEL : 044-200-9249 FAX : 044-200-9252

2024-2025年度 RI会長
ステファニー・アーチック

E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp



会長
伊藤恒満



副会長
林 伸彦



幹事
石田 生

- ★司会 峰 孝之 会員
- ★点鐘 伊藤 恒満 会長
- ★ロータリーソング「クラブソング 笑顔の集い」
指揮者：中條 藝立 会員 ピアノ：野口 四郎 会員

ゲスト紹介

伊藤恒満 会長

○ありません

ビジター紹介

○川崎中央ロータリークラブ



会長
石田 幸兒 様



創立40周年記念事業実行委員会
委員長
青木 松枝 様

今後の予定

- 4月 24日 峰 会員による会員卓話
- 5月 1日 休会
- 8日 休会
- 15日 島田会員による卓話
- 22日 望月会員による卓話

委員会報告

○トウアン君を支える川崎マリーンRCロータリアン
有志の会 発起人 増田 敏雄 会員
3月で米山奨学生との2年間を終え國學院大學大学院
へと進学したクマイントウアン君へ対する月額5万円の
奨学金の件、前回の週報に進捗状況を報告している。

4/7(月) 川崎中央ロータリークラブ～創立40周年記念式典～

創立40周年おめでとうございます。
当クラブから9名で記念式典に出席しました。



出席報告

森山宏之 会員

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	メーク アップ	修正 出席率
34	29	24	5	82.76	5	100
(備考)						

会長報告

伊藤恒満 会長

- 4月20日(日)13時～ホテルプラムにて
「新規米山奨学生・カウンセラーの為のオリエンテーショ
ン」が開催される。
三野会員、瀧口会員、増田(敏)会員が出席。
この場で4月からの奨学生との初顔合わせとなる。

幹事報告

石田 生 幹事

- 来月の例会等のお知らせが事務局より配信されている。
出欠の連絡をお願いします。

*近隣RCからのお知らせ

○ありません

*週報を送ってくださったRC

○ありません

4/13(日)水辺の楽校～開校式・干潟観察会～

小松崎会員の次女様にご参加してくださいました。
多数のご参加ありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員長 野口四郎



※次回開催は5月10日(土)干潟観察会です！

★川崎中央ロータリークラブ

会長 石田 幸兒 様
創立40周年記念事業実行委員長 青木 松枝 様
先日の40周年記念式典には多数ご参加いただきありがとうございました。
本日は宜しくお願い致します。

◆島田会員

山崎さん、石田さん、先日の万博では大変お世話になりました。

◆増田(敏)会員

「ホンマグロツナ次郎」様、本日の卓話楽しみにしています。
ノンストップで突っ走ってください。

◆轟会員

過ごしやすい季節になりましたね。

◆小山会員

本マグロツナちゃん本日の卓話、楽しみです〇

◆鈴木会員〈オンライン〉

17日、18日共にクラブ活性化セミナー出席のため欠席いたします。本間さんのお話、何えず、残念です。

◆本間会員

今日は卓話でお世話になります。
お耳ごしですがどうぞお付き合いください。

◆三役(伊藤会長 林副会長 石田幹事)

石田会長、青木実行委員長ようこそ。
本間さん、本日はよろしく願います。

本日のニコニコ

21,000円

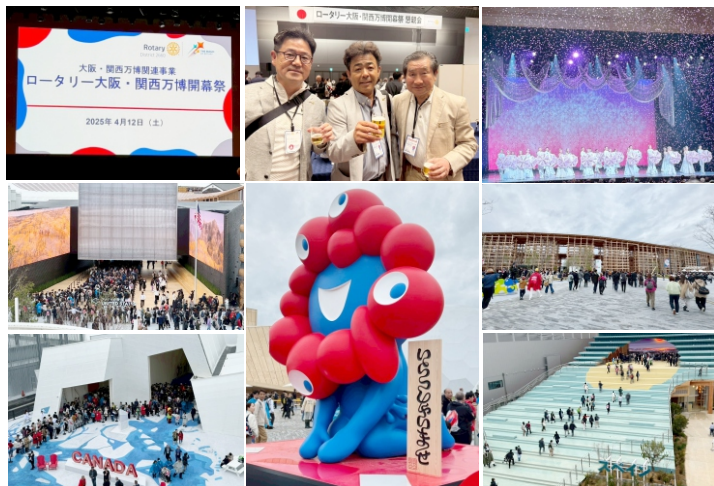
累計金額

4513,000円

4/12(土)国際ロータリー第2660地区大阪・関西万博開幕祭

@大阪国際会議場 メインホール・イベントホール

Ri2660地区主催の「開幕祭」へ石田幹事、島田会員、山崎会員がご出席されました。



本日の卓話



会員卓話

本間 賢次郎 会員

『LOH症候群(男性の更年期障害)について』

入会年月: 2019年9月

働き盛り世代を襲う未解明の病!!

LOH(ロー)症候群(男性の更年期障害)について

●LOH症候群・男性の更年期障害とは

- ・40代の頃から心身の不調が現れる傾向がみられる
- ・症状としては不眠、食欲異常(低下または増加)、消化器官の不調、頭痛、めまい、自立神経の不調、抑うつ状態、ホットフラッシュ(体温調節の異常)、多汗、性欲低下 など
- ・受診科の選び方

□身体的症状 ⇒ 泌尿器科

□精神的症状 ⇒ 診療内科、精神科

●LOH症候群・男性の更年期障害の原因

- ・女性の更年期障害は女性特有のホルモンバランスの変化や乱れが生じやすい閉経前後の時期に見られ、それを「更年期」と指すが、男性には「更年期」と指す時期が現時点では定まっていない。
- ・ライフスタイルが劇的に変化する頃、特に仕事上において、管理職等に就くことで心身に影響を及ぼすと考えられている。

病気のメカニズムは未解明!!

●LOH症候群・男性更年期障害が近年、注目される理由

- ・心身不調による業務効率、パフォーマンスの低下、欠勤増加などにより経済活動への影響大
- ・検査、治療の通院、投薬などによる社会保障費の増加
- ・家庭内への影響

国内社会において1兆2,000億円の経済損失!

(経済産業省令和6年発表)

※令和7年度川崎市当初会計予算=1兆6,000億円余

●LOH症候群・男性更年期障害への理解と支援

- ・女性の更年期障害に比べて認知度は圧倒的に低く、病気のメカニズムが未解明のため、治療法が確率されていない。
- ・最近では会社、事業所内において周知、広報活動や女性の生理休暇を刷新しLOH症候群 男性の更年期障害のための休暇を認める制度を始めた企業等もある。

※ホンダ、SMBC日興証券 など

大企業では独自の取り組みを導入しているが

公的制度、社会的な支援はほとんどない。

●LOH症候群・男性の更年期障害の注意点

- ・治療法が確率していないために、医師によって見解が大きく異なる。

⇒ホルモン検査(採血により可能)を必要と判断するまでに時間を要することがある。心療内科や精神科を受診することに抵抗を感じる患者は多く、受診したとしても「うつ病」などと症状が酷似しているために診断しにくく、治療薬によって悪化する場合もある。

●LOH症候群・男性の更年期障害による悲劇

- ・業務効率、パフォーマンスの低下による自己嫌悪
- ・相次ぐ欠勤に周囲の理解が得られず孤立化する
- ・精神状態が安定せず、社内や家庭内での衝突の増加
- ・治療薬の副反応による新たな病気の発症、外見の変化

不当な解雇、突発的退職、離婚、自死の選択・・・

●LOH症候群・男性の更年期障害への対策と対応

- ・理解促進、周知、広報の強化
- ・治療法確立への研究の加速
- ・行政による制度の検討

⇒患者の治療費等への補助

産業医配置に対する会社、事業所などへの補助

- ・患者本人のストレス軽減